

LG

G3Beat

LG-D722J

取扱説明書

発売元 KDDIパルユーイネイブラー株式会社
沖縄パルユーイネイブラー株式会社
輸入元 LG Electronics Japan株式会社
製造元 LG Electronics Inc.



MBM64896901

2014年11月 第1版
MBM64896901(1.0)

安全上のご注意

本製品をご利用になる前に、本製品に付属する「ご利用にあたっての注意事項」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

故障とお考えになる前に、以下のUQ mobileホームページのお客さまサポートで症状をご確認ください。
http://www.uqmobile.jp/support/

本製品をご利用いただくにあたって

- au Micro IC Card (LTE)を取り付ければ、本製品での通話、データの送受信が可能になります。本製品がネットワークに接続されない場合は、UQ mobileお客さまセンターにお問い合わせください。
 - 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご注意ください。(ただし、LTE / GSM / UMTS方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております。)
 - お客様ご自身で本製品に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管して下さるようお願いします。本製品の故障や修理、その他の取り扱いなどによって、万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社®としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
 - 本製品は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
 - 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があります、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
 - 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的に通信事業者に送信いたします。
 - 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
 - 海外でご利用される場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
 - 本製品はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリケーションなどによっては、本製品の動作が不安定になったり、お客様の位置情報や本製品に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用される可能性があります。このため、ご利用になるアプリケーションなどの提供元および動作状況について十分にご確認のうえご利用ください。
 - 大切なデータはmicroSDカードに保存することをおすすめします。
 - 最新の「取扱説明書（本書）」、「ご利用にあたっての注意事項」につきましては、UQ mobileホームページ (http://www.uqmobile.jp) をご参照ください。より詳しい説明についてはUQ mobileホームページより「ユーザーガイド」をご参照ください。
- ※ 本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
- 発売元：KDDIパルユーイネイブラー株式会社・沖縄パルユーイネイブラー株式会社
輸入元：LG Electronics Japan株式会社
製造元：LG Electronics Inc.

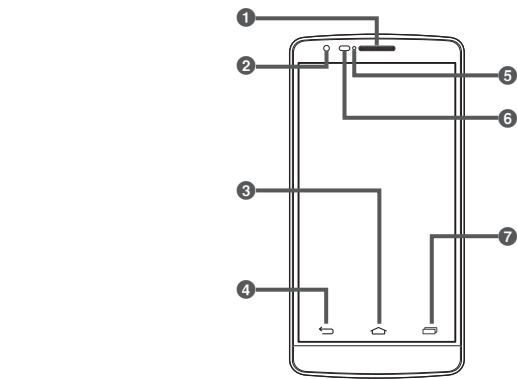
同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。

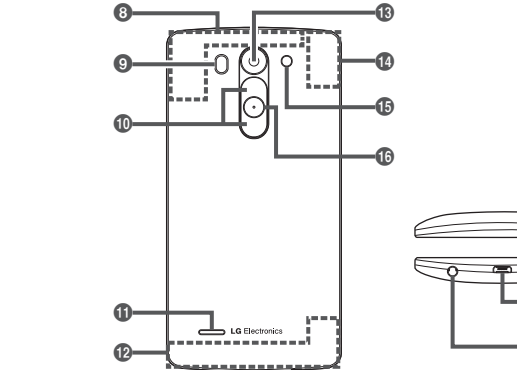
- 本体（背面カバー含む）
- 電池パック（LGD72UAV）
- 設定ガイド
- ご利用にあたっての注意事項
- 取扱説明書（本書）
- 保証書

ご利用になる前に

各部の名称と機能

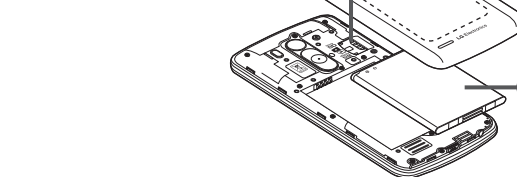


- 1 受話口（レシーバー）
- 2 フロントカメラ
- 3 ホームキー
- 4 戻るキー
- 5 通知LED
- 6 近接センサー
- 7 タスクキー



- 8 内蔵アンテナ部（GPS、サブアンテナ）
- 9 レーザーオートフォーカスセンサー
- 10 音量キー

- 11 スピーカー
- 12 内蔵アンテナ部（通話、インターネット）
- 13 メインカメラ
- 14 内蔵アンテナ部（Wi-Fi、Bluetooth）
- 15 フラッシュ
- 16 電源／ロックキー
- 17 赤外線センサー
- 18 送話口（マイク）
- 19 microUSB接続ポート
- 20 イヤホンジャック



- 1 au Micro IC Card (LTE) / microSDカードスロット
- 2 背面カバー
- 3 NFCタッチポイント
- 4 電池パック

memo

近接センサー

・通話中は、本製品が耳のそばにあることを近接センサーが感知して、自動的にバックライトをオフにし、タッチスクリーンをロックします。この機能によってバッテリーが長持ちするほか、通話中にタッチスクリーンが誤動作することがなくなります。

お知らせ

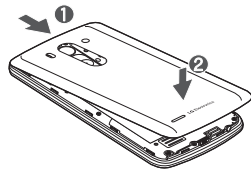
・本製品の上に重たいものを置いたり座ったりすると、タッチスクリーンの機能を損なう可能性があります。近接センサー部を保護フィルムで覆わないでください。フィルムで覆うと、センサーが正常に機能しないことがあります。

・本製品のNFCタッチポイントを損傷しないよう、注意してください。NFCタッチポイントはNFCアンテナの一部です。

背面カバーを取り付ける／取り外す

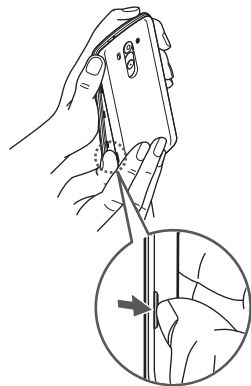
背面カバーを取り付ける

- 1 背面カバーのカメラ側の爪をはめ合わせ
- 1、カチッと音がするまで押し込む



背面カバーを取り外す

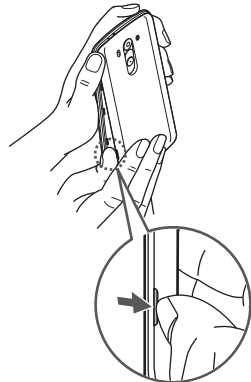
- 1 背面カバーを取り外すために、本製品を片手でしっかりと保持し、図に示すように、もう片方の手の親指の爪で背面カバーを引き上げる



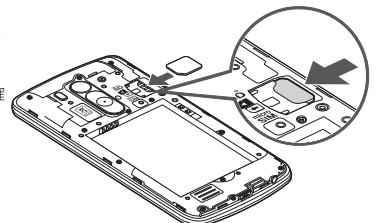
au Micro IC Card (LTE) / 電池パックを取り付ける

本製品を使用する前に、本製品をセットアップする必要があります。au Micro IC Card (LTE)と電池パックを取り付ける方法は、次のとおりです。

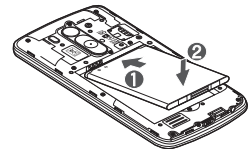
- 1 背面カバーを取り外すために、本製品を片手でしっかりと保持し、図に示すように、もう片方の手の親指の爪で背面カバーを引き上げる



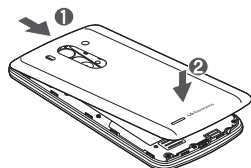
- 2 図に示すように、au Micro IC Card (LTE)をau Micro IC Card (LTE)スロットに差し込む
- カードの金色の接続部が下を向いていることを確認してください。



- 3 本製品と電池パックの接続端子の位置を合わせて、電池パックを差し込み
- 1、押し込む



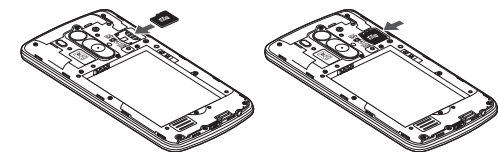
- 4 背面カバーのカメラ側の爪をはめ合わせ
- 1、カチッと音がするまで押し込む



microSDカードを取り付ける／取り外す

microSDカードを取り付ける

- 1 microSDカードをスロットに挿入する
- 金色の接続部が下を向いていることを確認してください。



microSDカードを取り外す

- 1 設定 → [設定] → [一般] タブ → [ストレージ] → [SDカードのマウント解除]

memo

・本製品はmicroSD/microSDHCメモ리카ードに対応しています。なお、本製品と互換性のあるmicroSDカードのみを使用してください。互換性のないmicroSDカードを使用すると、microSDカードや本製品が損傷したり、microSDカードに保存されているデータが損なわれたりすることがあります。

・保存や再生することのできる1ファイルの最大サイズは約4GBです。

お知らせ

・本製品の電源がオンの状態で、microSDカードを出し入れしないでください。microSDカードを出し入れますと、microSDカードや本製品が損傷したり、microSDカードに保存されているデータが損なわれたりすることがあります。

充電する

電池パックの充電には、指定のACアダプタ（別売）を使用します。microUSBケーブルで接続すれば、パソコンを使用して本製品を充電することも可能です。

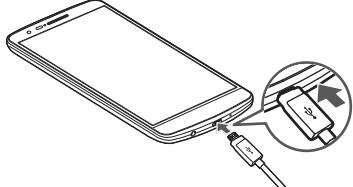
充電中は通知LEDが赤色に点滅します。充電が完了すると消灯します。

お知らせ

・当社指定のACアダプタ（別売）、電池パック、microUSBケーブルのみを使用してください。指定品以外のACアダプタやmicroUSBケーブルを使用すると、充電速度が遅くなったり、低速な充電速度に関するポップアップメッセージが表示されたりする場合があります。また、指定品以外のACアダプタまたはmicroUSBケーブルは本製品の発火や損傷の原因となり、保証の対象外となることがあります。

指定のACアダプタ（別売）を使って充電する

microUSB接続ポートは本製品の下部にあります。指定のACアダプタ（別売）を挿入し、プラグをコンセントに差し込みます。



パソコンを使って充電する

microUSBケーブルを使用して本製品をパソコンに接続します。

memo

・バッテリーを長持ちさせるには、最初に電池パックを完全に充電する必要があります。

・充電中は、本製品の背面カバーを開けないでください。

・パソコンを使って充電しているとき、パソコン上に「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示された場合は、「キャンセル」を選択してください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

- 1 電源／ロックキー（2秒以上長押し）
- ロック画面が表示されます。
- 画面をスワイプすると、ロックが解除されます。

memo

初期設定について

・お買い上げ後、初めて電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って、各機能の設定を行います。

・初期設定について詳しくは、同梱の『設定ガイド』をご参照ください。

電源を切る

- 1 電源／ロックキー（2秒以上長押し）
- 携帯電話オプション画面が表示されます。
- 2 [電源を切る] → [OK]

基本操作

タッチスクリーンの使いかた

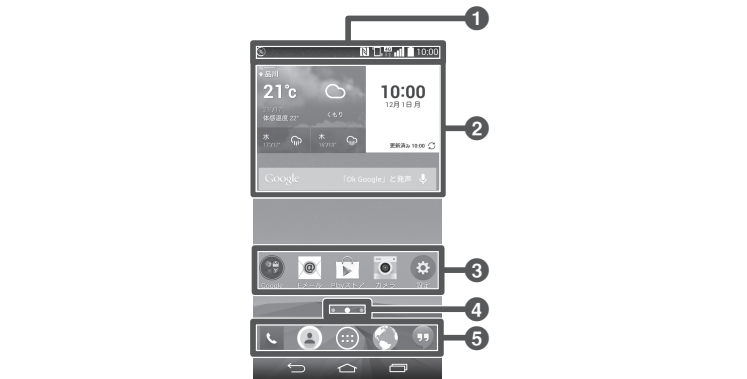
本製品を操作する方法について、いくつかのヒントをご紹介します。

- タップ**または**タッチ**:指先で1回タップすると、アイテム、リンク、ショートカット、ソフトウェアキーボードの文字が選択されます。
- 長押し**:画面上のアイテムをタップし、アクションが生じるまで指を放さないようにします。たとえば、連絡先の使用可能なオプションを表示するには、ショートカットメニューが表示するまで、連絡先リストの連絡先にタッチし続けます。
- ドラッグ**:アイテムをタッチしたまま、指を浮かさずに目的の位置まで画面上を移動します。ホーム画面のアイテムをドラッグして、再配置することができます。
- スワイプ**または**スライド**:アイテムにタップしたらすぐに(アイテムをドラッグしないようにするため)、画面の表面を横切るように指をすばやく動かします。たとえば、リストをスクロールするには、画面を上または下にスライドし、別のデスクトップを参照するには、左から右（およびその逆）にスワイプします。
- ダブルタップ**:ダブルタップすると、Webページや地図がズーム表示されます。たとえば、Webページのセクションをすばやくダブルタップすると、そのセクションは画面の幅に合わせて調整されます。また、画像を見ているときにダブルタップすると、ズームインおよびズームアウトできます。
- ピンチによるズーム**: Webページ、地図、または画像の閲覧中に、人差し指と親指でつまんだり広げたりすると、ズームインまたはズームアウトできます。
- 画面の回転**:多くのアプリケーションやメニューで、本製品の物理的な向きに合わせて画面の向きが調整されます。

 memo
- アイテムを選択するには、そのアイコンの中央をタップします。 - タッチスクリーンを強く押しすぎないようにしてください。タッチスクリーンは感度が高いため、軽くタップするだけで感知します。 - 指先を使って希望の選択項目をタップします。他のアイコンをタップしないように注意してください。

ホーム画面を利用する

ホーム画面の見かた



- ステータスバー**
時間、電波強度、バッテリーの状態、通知アイコンなど、本製品のステータス情報を表示します。
- ウィジェット**
ウィジェットは、[アプリ]画面、ホーム画面からアクセスできる、独立したアプリケーションです。ショートカットとは異なり、ウィジェットはオンスクリーンアプリケーションとして表示されます。
- アプリケーションアイコン**
(アプリケーション、フォルダなどを) 開いて使用するには、そのアイコンをタップします。
- インジケーター**
現在表示しているデスクトップの位置を示します。
- クイックキーエリア**
登録している機能に、任意のデスクトップからワンタッチでアクセスできます。

デスクトップを切り替える

ホーム画面は複数のデスクトップで構成されています。デスクトップを追加してショートカットやウィジェット、フォルダを追加することができます。

- ホーム画面上で指を左右にスライドする**

現在の表示位置はインジケーターで確認できます。

ショートカット／ウィジェットなどを追加する

ホーム画面は、アプリケーションやウィジェットを追加したり、壁紙を変更したりしてカスタマイズできます。

- ホーム画面にアイテムを追加するには

- ホーム画面の何もない場所をタッチし続ける**

- 追加モードメニューで、追加するアイテムを選択する**

- そのアイテムを希望の場所までドラッグ**

追加したアイテムがホーム画面に表示されます。

 memo
・[アプリ] メニューからホーム画面にアプリケーションアイコンを追加するには、追加するアプリケーションを長押しし、希望の場所までドラッグします。

- ホーム画面からアイテムを削除するには

- ホーム画面のアイコンを長押しする→にドラッグ**

- クイックキーとしてアプリケーションを追加するには

- [アプリ] メニューまたはホーム画面で、アプリケーションアイコンをクイックキーエリアにドラッグ**

- クイックキーエリアからアプリケーションを削除するには

- 削除するクイックキーをにドラッグ**

 memo
・  アプリケーションキーは削除できません。

- ホーム画面上のアプリケーションアイコンをカスタマイズするには

- アプリケーションアイコンを長押しする**
その後、そのままの位置で指を離すと、アプリケーションの右上に編集アイコン  が表示されます。
- アプリケーションアイコンをもう一度タップし、目的のアイコンのデザインとサイズを選択する**
- [OK] をタップして、変更を保存する**

起動中のアプリケーションを一覧表示する

- タスクキーをタップ**

最近使用したアプリケーションリストが表示されます。

- アイコンをタップしてアプリケーションを開く**
アプリケーションリストでをタップすると前画面に戻ります。

 memo
・最近使用したアプリケーションリストからアプリケーションを削除するには、アプリケーションのプレビューを左または右にスワイプします。アプリケーションをすべて削除するには、[すべて消去] をタップします。

本製品の状態を知る

アイコンの見かた

インジケーターアイコンは、画面上部のステータスバーに表示され、不在着信、新着メッセージ、カレンダーの予定、本製品の状態などを表します。画面上部に表示されるアイコンは、本製品のステータスに関する情報を提供します。次の表に表示されているのは、ごく一般的なアイコンの一部です。

アイコン	概要
	au Micro IC Card (LTE)なし
	ネットワーク接続なし
	機内モード設定中
	Wi-Fiネットワークに接続中
	有線ヘッドセットを接続中
	通話中
	不在着信あり
	Bluetooth機能ON
	NFC機能ON
	システム警告
	アラーム設定済み
	音楽を再生中
	サイレント (バイブレートなし)
	バイブレートのみ

通知パネルについて

ステータスバーを下にスワイプすると、通知パネルが開きます。



- クイック設定アイコン欄**
クイック設定アイコンをタップすると、その機能のオン/オフが切り替わります。 その機能の設定メニューにアクセスするには、アイコンを長押しします。 その他のクイック設定アイコンを表示するには、左右にスワイプします。クイック設定アイコンを削除、追加、再配置するには、をタップします。
- Qスライドアプリ**
Qスライドアプリをタップすると、小さなウィンドウとして画面上に表示されます。 Qスライドアプリを削除、追加、再配置するには、をタップします。
- 消去**
タップするとすべての通知がクリアされます。
- 通知**
現在の通知が、簡単な説明と一緒に一覧表示されます。通知をタップすると詳細が表示されます。
- 閉じるバー**
上方向にスライドすると通知パネルを閉じます。

ゲストモードを利用する

お客様のプライバシーを保護したり、一部のアプリケーションの使用を制限したりするには、ゲストモードを使用します。本製品を他の人に貸す場合は、表示するアプリケーションを制限できます。事前にゲストモードに設定し、オプションをカスタマイズしておきます。

-  → [設定] → [一般] タブ → [ゲストモード] → [完了]**

- [ゲストモード] の  をタップして、ゲストモードを有効にする**

 memo
・ゲストモードを使用するには、画面のロックを設定する必要があります。

機内モードを設定する

機内モードを設定すると、ワイヤレス機能（電話、パケット通信、無線LAN（Wi-Fi）機能、Bluetooth機能）がすべてオフになります。

- 電源／ロックキー（2秒以上長押し）**
携帯電話オプション画面が表示されます。
- [機内モードON] → [OK]**

文字入力

文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。

入力方法（キーボード）を切り替える

- 文字入力画面→を長押し→ [入力方法]**

- Google音声入力**
日本語（iWnn IME）
音声で文字の入力ができます。主にひらがな／漢字／カタカナを入力する場合に選択するキーボードです。テンキー／フルキーの2種類があります。

テンキー／フルキーを切り替えるには

- 文字入力画面→を長押し→ [テンキー⇄フルキー]**

ソフトウェアを更新する

本製品のソフトウェア更新が必要かをネットワークに接続して確認し、必要に応じて更新ファイルをダウンロードして、ソフトウェアを更新する機能です。

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスを実現し、最新の拡張機能を手でできます。

- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新ができません。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェア更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新中は操作できません。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなかった場合は、大変お手数ですがお問い合わせ先までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

- **ソフトウェアをダウンロードして更新する**

インターネット経由で、本製品から直接更新ソフトウェアをダウンロードできます。

-  → [設定] → [一般] タブ → [端末情報] → [更新センター] → [ソフトウェア更新]**
初めてご利用になる場合は、ソフトウェア更新についての確認画面が表示されます。「[ソフトウェア更新]に同意します」にチェックを付けて [同意する] をタップしてください。

- [アップデートを確認]**
新しいソフトウェアがあるか確認します。ソフトウェアを更新できる場合はソフトウェア更新画面が表示されます。

- 通信方式を選択**
ソフトウェアのダウンロードに利用する通信方式を選択します。

- [ダウンロード]**
新しいソフトウェアのダウンロードが開始されます。

- [インストールする]**
ソフトウェアの更新が開始されます。ソフトウェア更新中は本製品の再起動を1、2回ほど行います。

- [OK]**

 memo
- ソフトウェア更新後に元のバージョンに戻すことはできません。 - 本製品のソフトウェア更新プロセスでは、個人情報（Googleアカウントおよびその他のアカウントに関する情報、システム/アプリケーションのデータや設定、ダウンロードしたアプリケーションとDRMライセンスなど）が内部ストレージから失われる可能性があります。そのため、個人データをバックアップしてから本製品のソフトウェアを更新することをお勧めします。当社は、いかなる個人データの損失についても責任を負いません。

故障とお考えになる前に

こんなときは	ご確認ください
電源が入らない	電源／ロックキーを2秒以上押し続けます。電池パックを充電します。ステータスバーの充電アイコンを確認してください。
充電ができない	ACアダプタ(別売) の状態、およびACアダプタ(別売) と本製品の接続を確認してください。
電話を受けても画面が表示されない	近接センサーの周囲が覆われていないかを確認してください。近接センサーの周囲に汚れがないことを確認してください。
着信音の鳴り始めの音量が小さい	耳に悪い影響を与えないよう、着信直後は小さな音量で鳴り、次第に設定した音量になる仕様です。
「UIMカードが挿入されていません」 と表示される。	au Micro IC Card (LTE)が正しく挿入されていることを確認してください。

上記の各項目を確認しても症状が改善されないときは、以下のUQ mobileホームページのお客さまサポートでご案内しております。
http://www.uqmobile.jp/support/

アフターサービスについて

修理を依頼される前に、本書の「故障とお考えになる前に」をご覧ください。それでも改善されない場合は、「お問い合わせ先」にご連絡の上、ご相談ください。

周辺機器のご案内

- ・ 共通ACアダプタ05（0501PWV）（別売）

 memo
・最新の対応周辺機器につきましては、UQ mobileホームページ（http://www.uqmobile.jp）にてご確認ください。UQ mobileお客さまセンターにお問い合わせください。 ・上記の周辺機器は、UQ mobileホームページからご購入いただけます。在庫状況によってはご購入いただけない場合があります。

主な仕様

ディスプレイ	約5インチ、約1.677万色、AH IPS液晶
質量	1,280×720ドット（HD）
サイズ（幅×高さ×厚さ）	135g（電池パック含む）
CPU	約70mm×138mm×10.3mm（最厚部：約10.7mm）
メモリ（内蔵）	MSM8926
	ROM：8GB
	RAM：1GB
連続通話時間	国内（CDMA）約1,100分
	海外（GSM）約690分
連続待受時間	国内（LTE）約600時間
	海外（GSM）約670時間
連続テザリング時間	約460分
テザリング最大接続数	8台
充電時間	約120分（共通ACアダプタ05（別売）使用時）

お問い合わせ先番号

- **商品に関するお問い合わせ**
UQ mobileお客さまセンター 一般電話・携帯電話などから03-6327-5005（通話料有料）
受付時間：9:00～18:00 年中無休
・受付時間を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
・IP電話（050-XXXX-XXXX）からは接続できない場合があります。

- **電話機の修理に関するお問い合わせ**
端末故障受付センター 一般電話・携帯電話などから0120-959-558（無料）
受付時間：9:00～21:00 年中無休
・受付時間を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
・IP電話（050-XXXX-XXXX）からは接続できない場合があります。

- **ホームページからのお問い合わせ**
機器に関するご相談、お問い合わせ
UQ mobileホームページ（http://www.uqmobile.jp）

やめましょう、歩きスマホ。



モバイル・リサイクル・ネットワーク
環境省 資源再生推進センター 協賛



大豆油インキを使用しています。